

今後の検討の進め方(案)

主な検討項目

1. 地域社会の課題分析

- (1) 地域社会の現状
- (2) 地域のICTインフラの現状

2. 地域でのICT整備・利活用推進の方向性

- (1) 5G時代(2020年代)の地域社会のICT化について
- (2) 地域におけるICTインフラの整備・利活用の基本的考え方
- (3) ICTインフラの整備・利活用の具体的なモデル事例

**アドホック会合
において具体化**

3. 5G時代のICTインフラ整備についての提言

- (1) 地域でのインフラ整備・利活用における国・自治体の役割
- (2) 地域における具体的な民間・自治体・国の協働の進めかた
- (3) 5G時代を見据えたICTインフラの地方展開の促進戦略

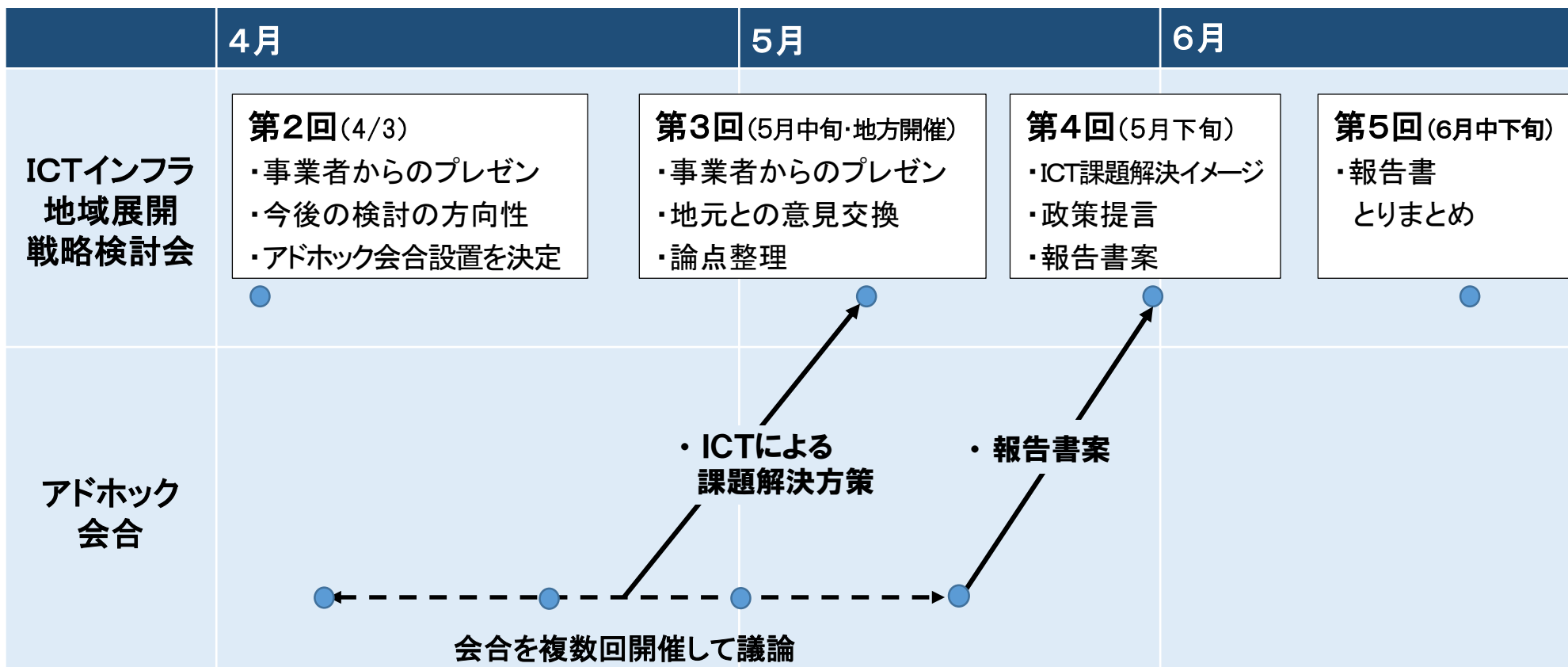
※アドホック会合のメンバー

住友商事、徳島県、上土幌町、会津若松市、前橋市、DeNA、トヨタ、ソラコム、テレワークマネジメント、インフォシティ、ゲオネットワークス、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、NTT東、NTT西、J:COM、CATV連盟

アドホック会合の立ち上げについて(案)

- 検討会の構成員の一部により構成されるアドホック会合を設立。
- ①具体的な地方の課題例に対する5G等のICTインフラによる解決方を議論し、
②報告書案をとりまとめる。

<アドホック会合の想定スケジュール>



※自治体に対するアンケート調査を実施